

# 授業レポート


## デジ探360 ～デジタル×探究トレーニング～

---

2023年5月8日・15日実施

**SUN**Reality

# ■ デジ探360とは？



デジ探  
デジタル×探究トレーニング  
360  
サンロクマル

教育機関向け学習プログラム

## デジ探360

～デジタル×探究トレーニング～

タブレット・パソコン・スマートフォンからアクセスし、働く現場の3D空間内で探究活動を行うことができるZ世代へ向けた新感覚の学習プログラム。

3D空間内には、その会社の事業内容や課題などが『タグ』として設置されています。「なぜタグ」と呼ばれる問いを立てるヒントのタグを宝探しのように見つけ、自分が興味のある問いに対して探究サイクルを一巡するプログラムです。

プログラムの特徴


- ①テクノロジーは子どもたちの好奇心を刺激する手段に！
- ②企業や組織団体にご協力いただき、  
学校の費用負担と先生方の時間負担を軽減！
- ③発展的な探究学習にも対応！



## ② 探究サイクル【問いを立てる】

「なぜ？」というタグを配置し探究につながる動機づけを促します。空間そのものと「探究タグ」の中の情報から、もっと知りたい情報（＝問い）を見つけていきます。

- 自分が気になることは何か
- 何を不思議だと感じるか
- 不便または不都合だと思うことがあるか
- どんな問題が存在するか



探究空間【体験版】

**『デジ探360』のSTEP**

**STEP 2 (2～4コマ)**  
**地域で探究しよう**  
 地域の店舗や企業を探究空間に！オリジナルの3D空間で地域探究を行います

**番外編 (2～5コマ)**  
**学校をPRしてみよう**  
 学校を撮影し3D空間に！学校案内などの目的に合わせて、空間編集をします

**STEP 0 (1～5コマ)**  
**DXについて学ぼう**  
 デジ探360はテクノロジーを活用した探究学習です。まずは「テクノロジーってワクワクする！」という感覚をスモールステップで学びます

**STEP 1 (2～4コマ)**  
**探究サイクルを実践しよう**  
 前半は全員で探究サイクルを体験し、後半は興味のある3D空間を選択し、一人で探究サイクルを回す実践を行います

5

- ・生徒たちのワクワク・ドキドキを刺激する探究コンテンツ(教材)
- ・先生方が気軽に使ってみてみたいと思えるコンテンツ(教材)と提供方法
- ・探究活動そのものが学校の魅力発信(募集活動)や  
 地域理解につながる仕掛けづくり

**『デジ探360』で使用する3D空間について**

3Dの模型データを作成する特殊なカメラで撮影することで、360度自由な角度から俯瞰的に空間を見ることができる技術を使用します。データはクラウドで保管し、ブラウザで簡単に、いつでも、どこでも、何度でも、空間にお入りいただけます。

**【ポイント】**

- ・児童生徒の視点で空間を見て回れる
- ・URLで簡単にアクセス可能
- ・4K画質で鮮明な映像

**ご用意いただくもの**

**① パソコン・タブレット**  
 ネットワーク環境が強い場合は一人一台、不安定な場合は班で一台ご利用いただけます。  
 番外編で「編集」する場合は、メールアドレスが必要です。

**② インターネット環境**  
 インターネット環境にアクセスできる状態が必要です。  
 推奨ネットワークスピード：上り下り10Mbps以上  
 測定サイト(参照)：<https://fast.com/ja/>  
 ※同時接続の状況もご確認ください  
 ※セキュリティ状況によりポート開放等が必要です

**授業について**

- ・オンラインまたは対面どちらでも可能です  
 生徒にはワークシート、教員には授業シラバス・トークスクリプトをご用意いたします。
- ・STEP 2・番外編については個別相談を承ります

**平面図 (フロアマップ)**

空間見本 (歯科医院)

**立体空間**

これらの空間に「探究」の仕掛けをちりばめます

**空間移動 (ワークスルー)**

空間見本 (レストランエディング)

6

**Z世代(映像世代)である今を生き、未来を担う子どもたちの学習効果を最大限に高めるものになりたい**  
 そんな想いを持って、2年の年月をかけて開発いたしました。

『デジ探360』の特徴

## 01

### 3D空間とは？【導入】

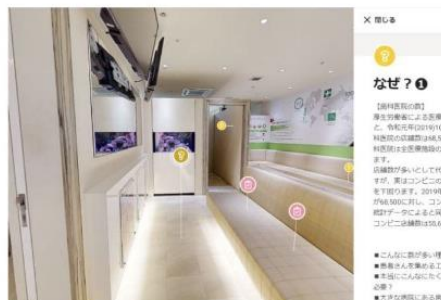


歯科医院      旅館      ウェディング

一つの3D空間を先生のファシリテートの元、全員で探きます。クイズで空間への興味関心を引き出し、まるでするように3D空間を自由に散策します。

## 02

### 探究サイクル【問いを立てる】



「なぜ？」というタグを配置し探究につながる動機づけ。空間とタグの情報から、もっと知りたい情報（＝問）つけていきます。

## 03

### 探究サイクル【仮説・調査】



ワークシートを用いて、仮説を立てます。個人ワークが終了したら、グループまたはクラスで話し合いの時間を設け、見ていた空間とそれに対する問いと仮説を共有します。

## 探究への入口『STEP1』

## 04

### 探究サイクル【発表】



「どこ」を見て問いを立てたのか、点での情報収集ではなく、現場（＝3D空間）を見た上での探究学習となるため、より具体的な発表・まとめが期待できます。



デジ探360 サービスサイト

■ デジ探360とは？

ワークシート（例）



授業進行時の  
補助スライド  
(PowerPoint)



児童生徒用の  
ワークシート



3D空間  
(URLまたはQRコード)



授業シラバス  
(PDF)

先生方が安心して授業を進めて頂けるよう、  
授業コンテンツ毎にツールをご用意しています。  
※先生によるアレンジももちろん可能です。




デジ探360 サービスサイト

010

## 【デジ探360】ワークシート

**1** 探究テーマ クラス： \_\_\_\_\_ 出席番号： \_\_\_\_\_

 氏名： \_\_\_\_\_

---

**2** ケ이스 4 選んだ「なぜ？」  番


教育旅行営業担当者の  
仕事に〇をしよう！ 正解

回答		正解
添乗		
生徒指導		
企画書作成		
プレゼンテーション		
事業開発		
職業講話		
旅しおり作成		

**3** 3D空間を見て気づいたこと

©SUN Reality2023

010



**6** 課題に対する調査・分析

**7** 課題に対する解決策  
未来への宣言！

**まとめ** 発表を聞いた感想など

©SUN Reality2023

# キャリア教育

学校名：名古屋大学教育学部附属中学校

科目：1・2コマ：道徳 3コマ：音楽

授業目的：働くとは？

対象：中学3年生80名

## 1 コマ目

デジ探360旅行会社（株式会社JTB）の3D空間を使い、探究しながら「働くとは？」を考えてみよう！

## 宿題

ワークシートの完成（期間：1週間）

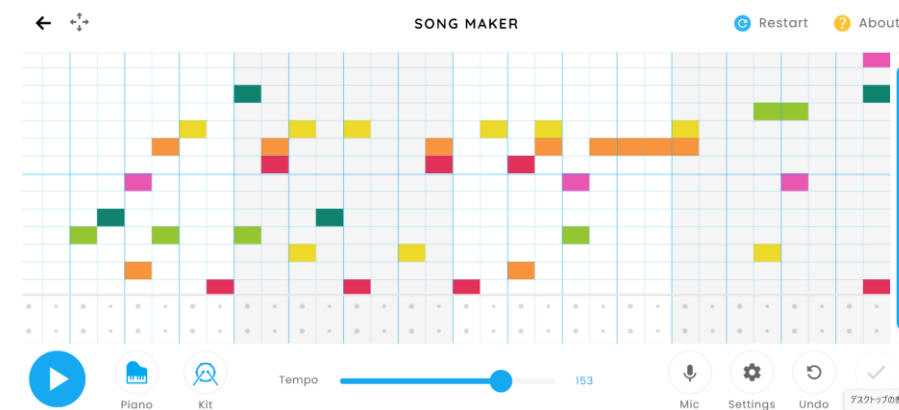
【⑥課題に対する調査・分析】【⑦課題に対する解決策・未来への提言！】

## 2 コマ目

完成したワークシートを元に、同じ「なぜタグ」を選んだグループ（5名前後）にてグループディスカッション→発表し、探究サイクルを一巡！

## 3 コマ目

デジ探360で学んだことを元に、Chrome Music Lab (SONG MAKER) を使用し、ロゴミュージックを作成してみよう！

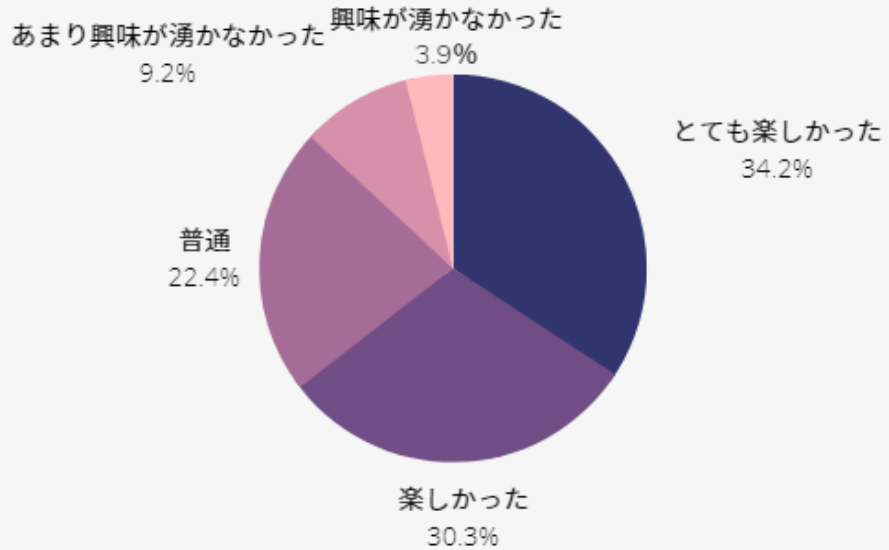


Chrome Music Lab (SONG MAKER) 一例

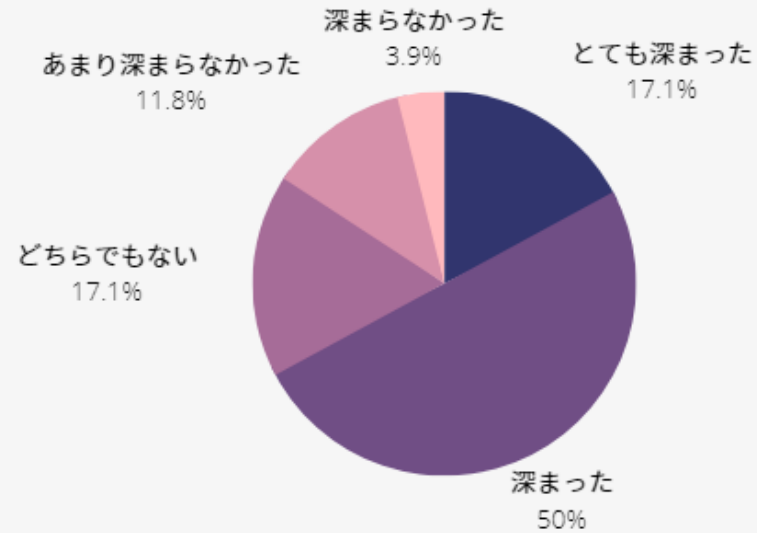
【授業アンケート(76名)】

※1・2コマ目終了時点

3D空間を使った授業はどうでしたか？



働くとはどういうことか、考えが深まりましたか？



「旅行会社」への興味関心度

興味関心度「4・5」の割合

授業【前】



授業【後】



【生徒の声】

文での説明に  
比イメージが  
しやすく考えや  
すかった

新鮮で良い、今  
の時代にあっ  
て良い

実際に見られ  
るのは百聞は  
一見にしかず  
という点で新し  
いと感じた

普段の授業の  
ほうが、学ぶこ  
とがわかりやす  
くてよかった

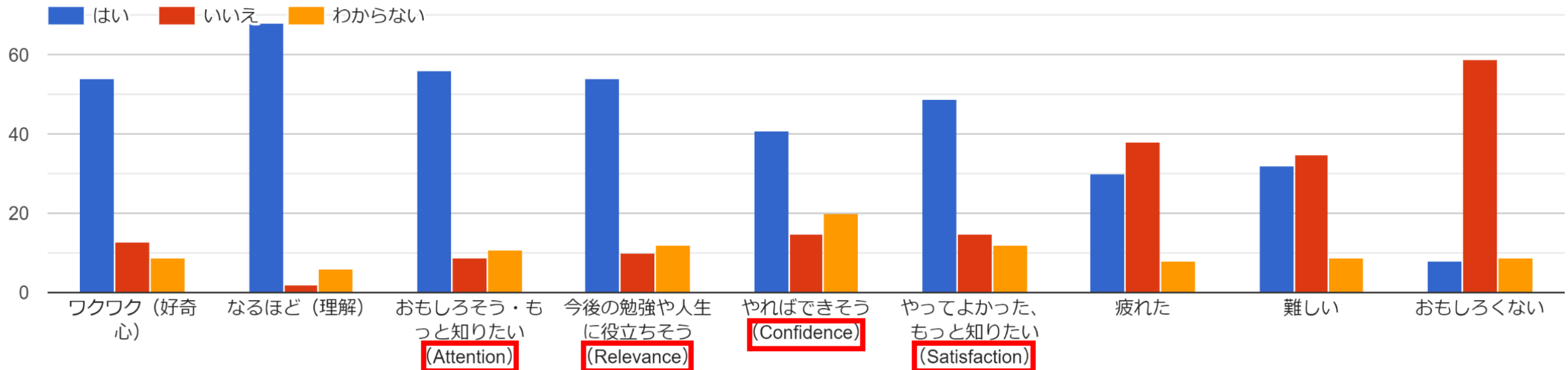
映像によって情  
報を得ることで、  
情報が頭にす  
んなりに入って  
きた

普段は会社の中  
を見ることはあ  
まりないので、  
貴重な機会で  
した

## 【授業アンケート(76名)】

※1・2コマ目終了時点

授業全体を通して感じたことにチェックしてください



ARCSモデルとは、教育工学・教育心理学者のジョン・ケラーにより提唱された、学ぶ意欲を向上・維持するために教える側がとるべきポイントを整理したフレームワークです。「注意喚起(Attention)」「関連性(Relevance)」「自信(Confidence)」「満足感(Satisfaction)」の4つに分類されており、それぞれの頭文字から「ARCS(アークス)」と呼ばれています。今回の学習プログラムは「ワクワクすること」を軸にARCSの4つの工夫を散りばめながら開発しました。

4つの分類、それぞれで授業内で実感していただいたアンケート結果となりました。

「なるほど(理解)」の項目が一番多く回答されている点は、生徒さんが3D空間内で得た情報が非常に多かったのだろうと想像しています。一部、3D酔いをしてしまった、疲れてしまった生徒さんもいらっしゃいましたので、事前説明と時間配分は今後、工夫が必要そうです。



■ ワークシート抜粋

# ワークシート 抜粋

**#01** なぜ? ①

日本の観光業、そして  
宿泊施設の未来  
のために、どんな  
「3R+Renewable」  
が考えられますか？

**#02** なぜ? ②

媒体（例「るるぶ」）  
を通じて課題解決に  
つながる企画って、  
どんなことが  
あるだろう??



**【デジ探360】ワークシート**

**1** テーマ  
旅行会社

**2** クイズ  
教育旅行営業担当者の  
仕事に○をしよう!

<input type="radio"/>	添乗	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	生徒指導	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	企画書作成	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	プレゼンテーション	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	事業開発	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	職業講話	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	旅しおり作成	<input type="radio"/>

**4** 選んだ  
「なぜ?」 **1** 番

**5** 選んだ理由  
私自身自然環境に興味があり、使い捨てを解決しようという取り組みが気に入ったから。

**3** 3D空間を見て気づいたこと  
オリジナルキャラがいる。  
エレベーターがたくさんある  
車イス用の昇降機がある  
ラウンジボール、会議室がある

**6** 課題に対する調査・分析

今年、世界中では3億トンのプラスチックが生産され、40%近くが使い捨てプラスチック。  
40%近くが使い捨てプラスチックが捨てられている現状に政府はプラスチックに係る資源循環の促進策に関する法律を2022年4月に施行。その内容は  
1. プラスチック製品 (X/T) と長尺50cm以上のリサイクルしやすい設計に  
2. 特定のプラスチック (日本は1人当たり10kg消費量は世界2位)  
3. 回収リサイクルの促進 である。  
そして2030年までに使用量を25%削減する目標を提示している。  
これは強制的ではないが多くの企業、ホテルが取り組むべき削減策である  
しかし、あるホテルでは持ち帰りOKにしてリサイクル環境に優しい素材で作り出し、減らすことに力を入れている。  
1. 目標が明確で安い  
2. リサイクルしやすい  
3. 12の削減対象品目では廃棄率を  
4. 原料は「廃棄物」ではなく「リユースの仕切り」  
5. 紙やプラスチックも結局使い捨て  
環境に優しい素材で作り出し、減らすことに力を入れている。  
私としては、削減しやすく、リユースの仕切りも急進的に取り組むべき。  
GREEN PEACEより

**7** 課題に対する解決策  
未来への宣言!

使い捨てプラスチックを削減するのはとても大変だと思う。  
だが、ほとんどの人々のことを考えれば、みんなの環境への意識が高まり、プラスチック製品削減につながることを。  
だから、私自身リユースを意識し、リユースの仕切りを積極的に購入し、環境に優しいものを購入すること。  
そしてなるべく下から環境問題について世界に発信したい。

気付いたこと・感じたことなど  
政府もいまの現状は「やらせ」だと思ってることに気づいた。いつのまにかそんな法律を施行していつの間にか環境問題もあわせて考えられようという流れ。という考えに賛成

働くって?  
Kタや環境に優しいものを開発、卒業して、Kタのみんなが生活の生活をより豊かにすること。

**【デジ探360】ワークシート**

**1** テーマ  
旅行会社

**2** クイズ  
教育旅行営業担当者の  
仕事に○をしよう!

<input type="radio"/>	添乗	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	生徒指導	<input checked="" type="radio"/>
<input type="radio"/>	企画書作成	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	プレゼンテーション	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	事業開発	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	職業講話	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	旅しおり作成	<input type="radio"/>

**4** 選んだ  
「なぜ?」 **1** 番

**5** 選んだ理由  
旅行の際、アメニティを持参する。  
その経験から、詳しく調べようと思ふから。

**3** 3D空間を見て気づいたこと  
様々な年代の時刻表がある。(1階)  
会議室がたくさんある(11階)  
新札(渋沢栄一)の看板  
WBC(選手)の看板  
トイレ

**6** 課題に対する調査・分析

宿泊施設で配布する(or 備え付け)歯ブラシ、歯磨き粉を、環境に優しい素材にする  
1. 産地リポート → 歯磨き粉を回収、ペレット化し、再利用する。  
100%再生を全て回収、リサイクル。LPL、2本は生じる。  
2. 株式会社 → 竹製。特別リサイクル  
3. AM=ティ  
3つの解決策  
・AM=ティ  
・竹製  
・100%再生

**7** 課題に対する解決策  
未来への宣言!

AM=ティは置いておいて使わず、代替品(環境に優しい)をアメニティ or リサイクルアメニティをホテル側が提供することが重要。  
ホテル側が旅行客が無駄にしないようにしてあげる。  
旅行客が環境に優しいものを提供し、ホテル側が環境に優しいものを提供する。  
旅行客が環境に優しいものを提供し、ホテル側が環境に優しいものを提供する。  
旅行客が環境に優しいものを提供し、ホテル側が環境に優しいものを提供する。

気付いたこと・感じたことなど  
AM=ティの回収  
同じ問題(環境問題)に対して、様々なアプローチがあり、それぞれの特徴を知ることが求められている。  
働くって?  
(旅行会社から)  
サービスを考える方と、サービスを提供する方の間でお互いの意見を交換すること。(旅行客の意見をもとに、ホテル側が環境に優しいものを提供する。)

# ワークシート抜粋

#03

なぜ? ③

自分が住んでいる「地域」の魅力をプロデュースするには、どんな方法が考えられるだろう?

#04

なぜ? ④

身近でできるCO2を減らす取り組みは、どんなものがあるかな?

#05

なぜ? ⑤

コロナのように行動制限がある中でも、「旅行」を楽しむためにできることは何があるだろう?

【デジ探360】ワークシート

1 テーマ  
勤労(旅行会社)

2 クイズ  
教育旅行営業担当者の仕事に○をしよう!

<input type="radio"/>	添乗	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	生徒指導	<input checked="" type="radio"/>
<input type="radio"/>	企画書作成	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	プレゼンテーション	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	事業開発	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	職業講話	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	旅しおり作成	<input type="radio"/>

3 3D空間を見て気づいたこと

- 会議室が11階にたくさんある。
- 11階にパンフレットが丁寧に整えられている。
- 団体の利用と、会議用で部屋が分かれている。
- 椅子の色が落ち着いた雰囲気に統一されている。
- 観葉植物が置かれている。

4 選んだ「なぜ?」 ③番

なぜ「JTBでもふるさと」を運営しているのか?

5 選んだ理由

旅行会社とふるさと納税を運営している会社に関係があまり無さそうだと思う。疑問に思ったから。

6 課題に対する調査・分析

長年わたり、全国宿泊施設、観光関連事業者と築いてきた「地域の魅力をプロデュース」することに取組み

⇒ 地域の魅力の発掘⇒全国に発信⇒ふるさと納税を通じた地域活性化、地域創生

具体的  
・寄付者の目標に合わせた提案(地元ならではの目玉を向けて地域活性化イベント)  
・特産品(農作物、畜産物)だけでなく、地域で育まれた技術と利用した製品も取り入れる  
・地域の方々の「つながり」から生まれる期待に応えるために「賞のつながり(認知)」を大切にする  
・事業者の思いや、地域の魅力を発信する⇒良さを伝わりやすい「外から、内から」の目を大事にする

7 課題に対する解決策  
未来への宣言!

①もし自分が将来働くときは、「自分たちが知らないこと」と「他者が知らないこと」の両方をうまくかけ合わせ、より良いものを作りたい。

②自分から地域の魅力を発信する。知る

③その地域にしかないものを発信し、様々な人に興味を持ってもらう

気付いたこと・感じたことなど

- ・地域活性化は「魅力を知ってもらう」終わりがなく、「実際に行動しよう」となるとゴールが自分自身、地域の人々とJTBはふるさと納税以外にも、パンフレットなど深い関係を持つことを知った。

働くって?

- ・相手のことを考えるからよりよい商品・サービスを提供すること。
- ・自分から興味・関心を持つ物事について探究し、学ぶことに生かすこと。

○地域の人がJTBがどのように関わっていくか  
⇒パンフレット、ふるさと納税  
○どのように地方を盛り上げていくか  
⇒映像・体験

【デジ探360】ワークシート

1 テーマ  
旅行会社

2 クイズ  
教育旅行営業担当者の仕事に○をしよう!

<input type="radio"/>	添乗	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	生徒指導	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	企画書作成	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	プレゼンテーション	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	事業開発	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	職業講話	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	旅しおり作成	<input type="radio"/>

3 3D空間を見て気づいたこと

- ・ガラス
- ・SDGs
- ・糸が外にある

4 選んだ「なぜ?」 ⑤番

コロナのように行動制限がある中でも「旅行を楽しむためにできることは何か」があるだろう。

5 選んだ理由

私自身も、家族との旅行がなくなった。修学旅行の行き先が変わった経験があるから。

6 課題に対する調査・分析

「プライベート空間を確保して安心して過ごせる場所」

- ① 自宅で旅気分を楽しむオンラインサービス  
↳ 駅弁、お惣菜(zoom)、お弁当宅配、アニメ
- ② ホテル客室第2のリビング化。押し活況増進プラン
- ③ ホテルのエンタメ化  
↳ ホテル内のアウトドア(ホテル×道の駅)
- ④ 貸切スケールの巨大化  
↳ お城・ミュージアム・ホテル全館

参考文献: U+56.net <https://www.u56.net/news/article/60385/>  
XR CLOUD <https://xrcloud.jp/blog/articles/business/110/>  
閲覧日/2023/5/14

7 課題に対する解決策  
未来への宣言!

①家にてお総菜、メタバースなどのVR空間での旅行。時間や場所、情報、身体感、気分を重視して楽しむ。また、低価格であることが、ファンタジーの世界なども体験できるなど、期間の旅行にはないメリットもある。

②移動先で過ごす設備  
ホテル全館+ミュージアムお城など、貸切空間の巨大化。プライベート空間を確保すること外、密を避けることへのニーズに答えたプラン。自宅に代わらない特別感を味わうことである。

気付いたこと・感じたことなど

- ・お城を旅行先にする。目的だけでなく場所に行くことより、その場所での新しいものに会うことへの重みを感じるといふ。また、VR空間での旅行はデジタルネイティブな世代の問題があると考えた。

働くって?

- ・人々の生活がより豊かになるように、尽力し、社会に貢献すること。

# ワークシート抜粋

#06 なぜ? ⑥

魅力の高い国として  
認知されることは  
いいことでしょうか?  
デメリットや、  
それを解消するための方法  
は何かあるでしょうか?

#07 なぜ? ⑦

自分が旅行(例えば修学  
旅行など)に行った時、  
どんな「交流」があると  
感動や共感を呼び起こす  
と思いますか?

#08 なぜ? ⑧

自分が住む地域で  
「元気な未来を創造  
する活動」をすると  
したら、どんな企画  
を考えますか?

### 【デジ探360】ワークシート

1 テーマ  
「旅行会社」の仕事

2 クイズ  
教育旅行営業担当者の  
仕事に○をしよう!

添乗	<input type="radio"/>
生徒指導	<input checked="" type="radio"/>
企画書作成	<input type="radio"/>
プレゼンテーション	<input type="radio"/>
事業開発	<input type="radio"/>
職業講話	<input type="radio"/>
旅しおり作成	<input type="radio"/>

3 3D空間を見て気づいたこと  
会話は聞き取りにくい、話しにくい雰囲気  
廊下が狭い、誰かが利用しやすい  
扉がない  
旅行に関する資料が多い

4 選んだ「なぜ?」  
7番  
自分が旅行などに行った時、どんな「交流」があると感動や共感を呼び起こすと思いますか?

5 選んだ理由  
これから旅行に行くことが多いので、考えやすいと思ったから。

### 【デジ探360】ワークシート

6 課題に対する調査・分析

感動する = 感情が動かされる  
→ これまでの経験から思い込みや想像を越えたとき  
→ 強く感動を覚えた印象に繋がる  
→ 言語や文化、文化や民俗に対して強い思いを種々の心に刻まれる  
→ 喜ばせたり悲しめたりする手段はないほどおこなうべき  
→ 予想以上の嬉しいことやショックを受けたことがあるとき  
→ 心に強く響く

7 課題に対する解決策  
未来への宣言!

気づいたこと・感じたことなど  
「交流」による感動を伝えるのは、自分が考えたいよりに実践したい。  
旅行では、様々な交流の仕方があり、人と人だけでなく文化や情景などのものとの交流でも感動をもちたいと改めて考えた。  
自分自身も感動を伝える方法を、文化や情景などを通して伝えていきたい。

働くって?  
自分の仕事によって相手に感動や喜びを伝えることをせざる、様々な手段で伝える方法を探りたい。

### 【デジ探360】ワークシート

1 テーマ  
旅行会社(勤労)

2 クイズ  
教育旅行営業担当者の  
仕事に○をしよう!

添乗	<input type="radio"/>
生徒指導	<input checked="" type="radio"/>
企画書作成	<input type="radio"/>
プレゼンテーション	<input type="radio"/>
事業開発	<input type="radio"/>
職業講話	<input type="radio"/>
旅しおり作成	<input type="radio"/>

3 3D空間を見て気づいたこと  
昔の時の時刻表が次山山でMTI  
旅行のパンフレットが次山山  
会議室 次山山  
扉が太く、通路が狭いので利用しやすい

4 選んだ「なぜ?」  
7番  
自分が旅行(例えば修学旅行など)に行った時、どんな「交流」があると感動や共感を呼び起こすと思いますか?

5 選んだ理由  
JTBが考えている交流の力を読んだ時に交流の力は分かるが、自分自身も感動や共感を呼び起こすことができるようにしたい。

### 【デジ探360】ワークシート

6 課題に対する調査・分析

交流を呼ぶためのメリット  
・言語の共通性  
・積極的なコミュニケーション  
・地域社会や文化の再構築  
・地域特性の理解  
・産業・経済の活性化  
交流を呼ぶためのデメリット  
・自分や相手の文化の違い  
・相手の考えや価値観の違い  
・リスクがある

7 課題に対する解決策  
未来への宣言!

気づいたこと・感じたことなど  
「交流」に関する調査・分析  
自分自身も感動を伝える方法を、文化や情景などを通して伝えていきたい。

# 授業の感想



座学のみ通常授業とは異なり、自分自身が体験した上でものを考えることができ、新しい体験ができて楽しかった。仲間と意見を交換して、自分とは違う考えを知れて良かった。

普段とはまったく違う世界観で授業を受けられて楽しかった。操作は、もっと自由に動かせたり、ズームをできたりすると、もっと詳しく学べたのかもしれないと感じた。

3D空間を使うと文章のみ、写真のみより実際どうなのかが想像がしやすく、操作もしやすかったので、自分の意見をより深めることができました。また使ってみたいです。

いつもと違って楽しいが、今の時代youtubeでも見られるので特別なワクワク感はなかったが、楽しかった。

わかりやすかった。が、やはり自由度が低いので、生徒に使わせるならもっとなめらかに動けるようにしたり、上下の虚無空間をなくしたり、見取り図になったときのバグを減らしてほしい。

いつもの道徳の授業よりも自分でよく考えて調べながら学習することができたから印象には残るし探究ができて良かったと思う。また3D空間を動きながらテーマを探していくことは一つ一つの内容をしっかりと読んで好きな課題を見つけられたから楽しかった。

# 教諭より

80名一斉に授業を実施しましたが、3D空間のURLへはスムーズにアクセスできました。操作性もわかりやすいです。時間に追われてしまった感があり、探究や総合で行うのであれば、もう少し時間をかけても良いなと思いました。教科横断的な使い方として、音楽の授業でJTBさんのロゴミュージックの制作を予定しています。

# 企業と社会の つながり

『探究』したり『深く理解』するためには、3D空間で見られる働く現場だけではなく、その企業の事業領域や業界・産業への理解も必須です。

今回、株式会社JTB様の協力の元、デジ探360の『旅行会社』においては右の図のようなツーリズム業界を俯瞰できるような学習プログラムをご用意しています。

児童生徒にとって比較的身近な業界である「旅行会社」は仕事のイメージがやすく、つながりのある仕事、事業、自然環境などについて学ぶことで、様々な視野を持つことができます。



自然や食、伝統行事、史跡、文化・風習、ものづくりなど、多彩な資源を活用するツーリズム産業には、あらゆる産業・多くの人々が関わっていて、JTBグループはツーリズムのあらゆる事業とつながっています。様々な施設を見ることで、それぞれの課題を整理し、ツーリズム産業への理解を深めてみましょう！

## 地域活性化



地域のタカラを、日本のチカラに。「交流創造事業」を事業ドメインとするJTBの取り組みを見てみましょう。

## 環境・自然保護



「JTB地球いきいきプロジェクト」地球を元気に、人を笑顔に、色々な活動をしています。

## SDGS×ツーリズム



SDGsの観点からツーリズムを紐解きませんか？違った角度で見える世界が広がります。

## デジタル×ツーリズム



「バーチャル修学旅行沖縄」は、デジタルを活用した新しい旅行のカタチです。【サンゴ海中散歩】のバーチャル体験をしてみましょう！

## 情報で学ぶ



## 空間で学ぶ



## 宿泊



旅館の工夫や取組みって何だろう？奈良県の旅館を見てみよう！  
【探究空間】ホテルニューわかさ

## 交通機関



鉄道・飛行機・船・バス・タクシー色々な乗り物の中でも特徴的な空間を見てみよう！  
【探究空間】観光列車(予定)

## 観光・イベント



学校にしながら 国宝が見られる！？観光地の課題って？詳しく見てみよう。  
【探究空間】西本願寺(予定)

## 飲食・おみやげ・特産品



その土地にいかなければ食べられないもの、購入できないものがたくさんありますね。北海道のレストランを題材に学んでみましょう。  
【探究空間】ザフォースプレイス(予定)

デジ探360  
ツーリズム業界

社名	株式会社SUN Reality (サンリアリティ)
本社所在地	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目3-1 岩波書店アネックス3F
代表取締役社長	西條 康介
設立	2020年3月26日
資本金	500万円
売上高	3920万円
代表電話	03-6364-6488
URL	<a href="https://sunreality.jp">https://sunreality.jp</a>
主要取引先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社JTB</li> <li>・株式会社JTBコミュニケーションデザイン</li> <li>・株式会社マイナビ</li> <li>・株式会社ぶろぺら</li> <li>・株式会社FCEエデュケーション</li> <li>・その他(教育委員会、学校法人)</li> </ul>

## C CREATIVE クリエイティブ

こんなことできないかな、あんなこといいな、こういうことをやりたいな・・・  
お客様の「やりたい!」「やってみよう!」という見えないものをカタチにするのが得意です。もちろん、顕在化していない課題の掘り起こしも一緒に行います。



## D DIRECTION ディレクション

課題が明確化したら、解決のためのご提案をいたします。  
我々の強みは、最適なテクノロジーを組み合わせ、オーダーメイドの解決部隊を編成できること。解決部隊の指揮はお任せください。お客様の抱え込んでいる課題も共にクリアいたします。

私たちは「モノ」ではなく「価値」や「効果」を提供します

## C CONSULTING コンサルティング

弊社は、継続的にご依頼をいただくことが非常に多いのが特徴です。「価値」を実感していただくと同時に、何でも相談できるパートナーとして伴走することを使命としています。困った時に一番に浮かぶ顔になりたいと思っています。お客様とのつながりが我々の原動力です。



### 子どもたちのワクワクを育む!

デジタル×探究の新しい学習プログラム

デジ探360 ▶ デジタル×探究トレーニング



デジ探360



会社HP

## 私たちの想い

私たちは、デジタル技術を用いた新しい価値を創造し世の中に供給し続けることで、人々の笑顔とワクワクに満ち溢れた日本の、世界の未来に貢献します。心が豊かな人々で満ち溢れる未来。そんな世界を実現する為に、テクノロジーは進歩・発展していくべきだと考えています。心温まるアナログな手法も織り交ぜながら、クライアント様の本質的な課題に寄り添います。



【お問合せ】  
株式会社SUN Reality  
企画サポートセンター

TEL:03-6364-6448  
(9:30~17:30)

メールアドレス:info@sunreality.jp

定休日:土・日・祝日 | 2/30-1/3